

令和6年度 熊本県高等学校総合体育大会 フェンシング競技大会 実施要項

- 1 大会名 熊本県高等学校総合体育大会フェンシング競技大会
兼全九州高等学校体育大会フェンシング競技大会熊本県予選会
兼全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会熊本県予選会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県フェンシング協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟フェンシング専門部
- 5 期日 令和6年5月31日（金）～6月2日（日）
- 6 会場 熊本県立翔陽高等学校 体育館
- 7 競技日程

5月31日（金）	13:00	用具検査（フルーレ）	
	13:20	監督会議	
	13:45	開会式	
	14:00	競技開始 男女個人対抗フルーレ予選	
6月1日（土）	9:00	用具検査（エペ・サーブル）	
	9:30	競技開始 男女個人対抗フルーレ予選・決勝 男女個人対抗エペ予選・決勝 男女個人対抗サーブル予選・決勝	
	6月2日（日）	10:00	競技開始 男女学校対抗 表彰式・諸連絡
- 8 競技方法 個人対抗 プール方式 ・ 学校対抗 プール方式
- 9 競技規則 （公社）日本フェンシング協会試合規則及び（公財）全国高等学校体育連盟フェンシング専門部の規則による。一部熊本県高等学校体育連盟フェンシング専門部の申し合わせ事項を適用する。
 - 1) 個人対抗について
 - ①予選プール及び決勝プール
 - ア 勝率（ $V \div M$ ）の高い者を上位とする。
 - イ 突数（ TD ） \div 被突数（ TR ）の指数の高い者を上位とする。
 - ウ 突数（ TD ） \div 試合数（ M ）の指数の高い者を上位とする。
 - エ 上記が全て同じ場合は、昇進のため（予選プール）及び全国総体及び九州大会出場に必要なとき（決勝プール）にバランジを行う。
 - オ バランジを3名以上で行い、再び勝数が同じ場合は次のようにする。
 - ・プールとバランジ双方の総計の指数（ $TD - TR$ ）の差で決め、なお同じ場合はプールとバランジの被突数の総計の少ない者を上位とする。
 - ・以上、二つの結果でも決まらない場合は再びバランジを行う。
 - ②シードの順位
 - ア 勝率の高い者
 - イ $(TD \div TR)$ 指数の高い者
 - ウ $(TD \div M)$ の指数の高い者

2) 学校対抗について

※チームは5人編成で、3名選手による総当たりとする。(9試合すべてを実施する。)

ア チーム勝数の多いチームを上位とする。

イ 総個人勝数(V・I)－総個人敗数(D・I)指数の高いチームを上位とする。

ウ 総突数(TD・I)－総被突数(TR・I)指数の高いチームを上位とする。

エ 総突数(TD・I)の多いチームを上位とする。

オ 上記すべてが同じ場合は、代表者1名により5本勝負の決定戦を行う。(ただし、全国総体及び九州大会出場に必要なときのみ行う。)

3) 競技時間について

すべて3分間(実働)5本勝負とする。ただし、個人戦の決勝プールは6分間(実働)10本勝負とする。

10 参加資格

1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本競技要項により参加の資格を得た者。

3) 年齢は、平成17年4月2日以降生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

4) チームの編成において全日制課程、定時制課程及び通信制課程の生徒による混成は認めない。

5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。

ア 広域通信制高等学校の加盟にあっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について(平成26年5月20日全面改定)」を適用する。

イ 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。

ウ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。

エ ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。

6) 複数校合同チームについては、本連盟が定めるよる大会参加「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。

7) 転校後6ヵ月未満の生徒の参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。

8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。

9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。

10) 参加資格の特例

ア 上記1) 2) に定める生徒以外で、本競技実施要項により大会参加を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。

イ 上記3) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

11) 個人対抗の申し込みは一人二種目以内とし、二種目申し込みの場合は一種目はフルーレを選択するものとする。

12) 外国人留学生の参加については、学校対抗では1名までエントリーを認める。個人対抗は種目に関係なく1校から男女2名までエントリーを認める

11 引率・監督

1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。監督が外部指導者の場合、引率責任者を必要とする。

2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷

害、賠償責任保険等) に必ず加入することを条件とする。

3) 学校対抗で男子・女子選手が同一校から参加するときは、それぞれの選手を指導する監督を必要とする。

12 個人情報及び肖像権の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。

また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき取り扱う。

なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

13 参加人数 学校対抗 4名以内 個人対抗 制限なし(全種目)

14 表彰 学校対抗 3位まで 個人対抗 5位まで(全種目)

15 組み合わせ 主管専門部で決定する。

参加申し込みについて

- (1) 締切日 令和6年5月8日(水) 《必着》
- (2) 申込先 〒862-8677 熊本市中央区大江6丁目1番33号
開新高等学校内 和田 勝博 宛
TEL 096-366-1201 FAX 096-372-6052
- (3) 参加費 高体連加盟校の生徒1名につき500円
高体連非加盟校の生徒1名につき1,000円
- (4) 振込先 銀行名 肥後銀行 味噌天神支店
店番 157
口座番号 普通預金 1553522
口座名称 熊本県高体連フェンシング専門部
専門委員長 和田 勝博

令和6年度熊本県高等学校総合体育大会フェンシング競技大会

参加申込書

(男子の部 ・ 女子の部)

選手名	学年	生年月日	年齢	参加種目			
				F	E	S	学
1 熊本 太郎	3	平成18年 5月 1日	18	○	①		○
2 八代 次郎	3	平成18年 6月 1日	18	○		①	○
3 荒尾 三郎	3	平成18年 7月 1日	17	○	②		○
4 玉名 四郎	2	平成19年 8月 1日	16	○		③	○
5 山鹿 五郎	2	平成19年 9月 1日	16	○	⑤		○
6 宇土 六郎	2	平成19年10月 1日	16	○	③		
7 人吉 七郎	1	平成20年11月 1日	15	○		②	
8 天草 八郎	1	平成21年 2月 1日	15		④		

例 肥後高校男子チーム
団体選手

- 熊本 太郎
- 八代 次郎
- 荒尾 三郎
- 玉名 四郎
- 山鹿 五郎

個人フルーレ (シード順)

- 1 熊本 太郎
- 2 八代 次郎
- 3 荒尾 三郎
- 4 玉名 四郎
- 5 山鹿 五郎
- 6 宇土 六郎
- 7 人吉 七郎

エペ・サーブルは、
それぞれのシード順
を①、②のように書
いてください。

フルーレのシード順に書いて
ください。

個人エペ (シード順)

- 1 熊本 太郎
- 2 荒尾 三郎
- 3 宇土 六郎
- 4 天草 八郎
- 5 山鹿 五郎

個人サーブル (シード順)

- 1 八代 次郎
- 2 人吉 七郎
- 3 玉名 四郎